

指定管理者運営評価シート

年度	平成28年度
所管課	社会教育課

1 公の施設

公の施設名称	佐賀市星空学習館
所在地	佐賀市西与賀町大字高太郎328番地
施設概要	1. 敷地面積 1944.76平方メートル 2. 建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート2階建 3. 竣工 平成4年3月 4. 開館時間 午前9時～午後10時まで 休館日: 毎週月曜日(月曜日が国民の祝日による休日の場合は、その翌日) 12月29日から翌年1月3日まで 5. 施設内容 延床面積 828.82平方メートル 多目的ホール、和室、学習室1、学習室2、学習室3、資料室、天体ドーム

2 指定管理者

指定管理者	団体名	一般社団法人 佐賀天文協会	指定期間	開始日	平成28年4月1日
	所在地	佐賀市唐人一丁目6番1号 アリエス唐人203		終了日	平成33年3月31日
選定方法	公募		利用料金の採否	採	

3 指定管理者の管理の実施状況等

①施設の運営業務	1 学習館の運営業務 ○施設全体のマネジメント ○安全対策及び危機管理業務 ○施設の総務・経理業務 ○業務に関する情報や文書等の管理業務 ○事業計画書等の作成業務 ○施設の利用促進業務 ○教育委員会への連絡、調整業務 2 学習館の利用に関する業務 ○施設の使用許可等に関する業務 ○利用料金等の徴収に関する業務 3 天体・科学に関する学習に係る事業の実施に関する業務 ○定例観望会、特別観望会、天体・科学教室、出前授業の実施業務
②施設の維持管理業務	1 学習館全体の維持管理業務 ○日常清掃、定期清掃業務 2 機械設備等の日常点検及び運転監視業務 ○電気工作物、空調・給排水衛生設備、天体観測施設、その他施設内の機械設備全般 3 天体設備、機械警備等の保守点検業務 ○消防用設備保守点検業務 ○空調設備保守点検整備業務 ○自家用電気工作物保安管理業務 ○天体観測設備保守点検業務
③指定管理者の提案による取り組みとその実施状況	天文のみならず広く科学に対する「興味」を掘り起し「体験、体感」をコンセプトとした学習の場を提供するため、天体に関する観望会や教室だけでなく、動植物、地学、化学などの分野において、観察・工作・実験を行う科学教室等を実施している。 ○一般観望会(定例、臨時、特別観望会) 164回 2,291人 ○天文台の貸切利用 11回 390人 ○学校への出前講座 11回 687人 ○天文教室 30回 391人 ○科学教室 14回 1,201人 (合計 4,960人)

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	指定期間中の実績				
			(平成27年度)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①	利用者数	人	(16,525)	19,483			
②							
③							
④							
⑤							

4 利用者ニーズ・満足度等の把握(実施していない場合は、その理由)

①利用者ニーズ・満足度等の把握実施方法	
アンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めている。 【対象者】 ○イベントや各種教室の参加者 ○日常の貸館利用者(11月～12月に実施)	
②ニーズ等の把握結果	③把握結果等への対応状況
満車の時の駐車場案内がなかった。	駐車場の利用状況を常に把握し、満車になった場合、野球場の駐車場等に誘導を行っている。
道具置場がない	貴重品を除く道具(小さいものに限る)については、事務室で一時預かりを行っている。
設備、備品の充実	要望のある設備、備品等については、優先順位を決め、充実を図っている段階である。

5 指定管理料およびその内訳(指定管理者の収入)

(単位:千円)

区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度決算	平成32年度決算
指定管理料	13,462				
うち修繕費	190				
うち備品費					
うち光熱水費	1,055				
摘要(補足説明等)					

6 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位:千円)

区分	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度決算	平成31年度決算	平成32年度決算
使用料	934				
光熱水費等使用者負担金収入	185				
その他の収入	287				
合計	1,406	0	0	0	0
摘要(補足説明等)					

7 指定管理者の自己評価

参加者にとって魅力がある自主事業を実施するとともに、貸館利用者への利便性の向上を行った結果、施設利用者数は、2,958人増、前年比117.9%増(内、天体ドーム利用者は、1,765人増、前年比352.5%増)となった。
今後についても、天体・科学に関する事業をより充実させ、市民が天体や科学に対して学習を行う機会を増やすとともに、貸館利用者へのサービス向上を目指し、施設利用者増に努めていきたいと考えている。

8 市による指定管理者の評価

天文に関する専門的な知識を有する指定管理者が、参加者にとって魅力ある自主事業を開催したり、貸館利用者にとって快適な環境を提供するというサービス精神の向上が施設利用者の増加に繋がっていると考えられる。
アンケート結果からも利用者の満足度は高く、今後についても、天文・科学に関する学習ができる施設として、また、貸館利用者の視点に立ったサービス提供等を目指した施設として、管理運営を行ってほしい。